

堺区 区域まちづくり事業 効果検証シート

事業名称			実施主体			
堺区ふれあいまつり			堺区ふれあい事業実行委員会			
事業目的	事業効果	活動指標	R4	R5	R6	
堺区民が主体となって本事業に参画することで、住民相互の交流と連帯を深め、郷土愛を醸成する。また、歴史的、文化的資源に恵まれた都心地域という特性を活かし、堺区の魅力を実感することを目的として開催する。	<ul style="list-style-type: none"> ・校区の枠を越えた区民交流により、連帯意識が向上し、郷土愛が醸成される。 ・歴史的、文化的資源に恵まれた堺区の魅力を実感する。 	来場者数（人）	—	10,000	13,902	
①妥当性	②協働の視点	③インパクト	④効率性			
○ 歴史的、文化的資源に恵まれた都心地域という特性を活かし、住民自らがこのまつりに参画し、魅力と活力のある住みよいまちづくりを進め、住民相互の交流と連帯を深める、郷土愛を醸成することができる。	○ 各校区代表者と堺区役所で構成された堺区ふれあい事業実行委員会が実施主体であるため、区民との協働で実施する事業である。	○ 各校区が模擬店等を出展し、校区の枠を超える交流と連帯が生まれる。また、伝統産業の出店や各校区の推薦団体によるステージを実施することで来場した区民が堺区の魅力を認識できる。	○	区民協働・地域産業PRをまとめて行うため、費用対効果の高い事業であると言える。		
⑤自立発展性	総合評価					
— この事業は、区民が地域資源の価値に誇りが持て、自治意識の高揚につながるものであるが、区民同士を有機的に結びつける働きが行政に求められているため、区民独自で行うのは難しい。	○	天候に恵まれ、多くの来場者で賑わった。また、飲食スペースの拡張やアーバンスポーツの実施により出展範囲が狭まったが、希望する出展者全てがブース出展を行うことができた。庁舎内ではセレモニー、ステージを行うなど、堺区の魅力発信に努めることができている。				
今後の方向性（課題、改善提案等）						
拡充 ○ 継続 見直し 廃止	堺区ふれあいまつりは、区民相互の交流と連帯に大いに有効であり、地域の方にもたくさん参加していただいている。 堺区の魅力、郷土愛を再認識するきっかけになることが期待されるため、次年度以降も引き続き実施し、事業目的と効果をより多くの区民に浸透させていくべきと考える。					